ともだちみんな　きらきらえがおで　わになり
なかよし　ときわっこ　　園長だより No５　R８.９.１１

園庭や保育室に子どもたちの元気な声が響いています。５歳児は、虫取りのために虫かごを作りました。「中がよく見えるから」と透明の箱を選んだ幼児、昨年の経験から牛乳パックを選び「ここから入れる。よく見えるように窓をつける」と考えた幼児。担任の話を聞き、友達の様子を見て刺激を受け、より工夫する姿が見られます。３歳児は、その製作の様子を見に行きました。大きい組の取組を見て、まねをする、必要であれば手伝いを依頼するなど、子どもたちの成長につながるためにはどうすればよいかを日々職員で検討しています。今回は、本年度の取組３についてお知らせします。

令和８年度 常盤幼稚園 経営計画

３ 教職員の資質向上
① 教職員の指導力向上のために園内研修の充実を図る。
② 小学校と教育の連続性を意識するために合同研修会を実施する。
③ 仲間を信頼し助け合うことができる職員集団となるよう同僚性向上を目指す取組を行う。

本年度、自分自身の資質向上のため、常盤幼稚園の教育がよりよくなるために、3つの取組を行っています。





6月 4歳児きりん組の研究保育
小学校の先生が見に来て、後日感想をよせてくださいました。



研究保育反省会
本園と総社南幼稚園の職員で保育公開と反省会を行っています。子どもたちの成長、成長につながっている遊びの環境や教師の声掛け、改善点を話し合い、次の日からの保育に生かします。





夏季休業中園内研修会において
園内の遊びを写真で振り返り、幼児が経験していること、より工夫できる環境や教師の援助を検討しました。水鉄砲の遊びの場は、この話し合いをもとに2学期に変更しています。



夏季合同研修会
幼児教育を知っていただくために常盤小学校・常盤幼稚園・総社南幼稚園・近隣の3つの保育園の職員が集まり、遊びの中で幼児が経験していること、小学校教育につながる力を話し合いました。